

【第2回 宇治市観光振興計画策定委員会での主な意見】

第2回 宇治市観光振興計画策定委員会

開催日時 令和7年9月25日（木）13時～15時

場 所 ゆめりあうじ 4階会議室

○ゴミ・トイレ問題

- ・観光客が店舗で商品を購入した代わりに、持参したゴミを渡す行為が目立っている
- ・市としてのゴミ箱の設置の是非や設置した場合の管理方法、ゴミの分別について、統一したルールを市全体で検討する必要がある
- ・公衆トイレの数、清掃頻度、清掃のやり方（水浸しになる清掃方法の見直しなど）、清掃員の服装について先進事例を研究し改善すべき
- ・骨子案「4. おもてなしのまちづくり」の中テーマにトイレ・ゴミ問題について行政と地域一体で考えていく姿勢について記載が必要

○宿泊施設・滞在時間の延長

- ・宇治観光での消費額増加につなげるため、宿泊施設の誘致や多様な形態（農泊、寺泊、民泊）の検討が必要

○宇治茶ブランドの維持・向上

- ・抹茶ブームの中、品質の低い抹茶と混同されないよう、宇治茶の歴史や製法を伝えていく必要がある
- ・宇治茶まつりなどの伝統的な文化イベントにも計画で触れてほしい

○具体的施策とデータ活用

- ・効果的な戦略を考えるために、観光客データ（出発地や交通手段など）の把握を行うことが必要ではないか
- ・中期アクションプランにはKPIなど数値目標を明記すべき
- ・新名神高速道路の開通やアウトレットの開業を見据え、広域観光の観点からインフラ整備やアクセス強化の検討が必要